

猪垣について (滝尻)



額田には、たくさんの獣がいます。**猪垣**は、年貢の苦しみと共に風水害などの災害、さらに虫害や**獣**の害などの苦しみに悩まされていた農民達により造られました。**獣** = **イノシシ** による田畑の被害はとても深刻で、夜通し火をたいたり鉄砲で撃ったりしておどしていました。農民達はたびたび被害届を出して、**イノシシ**などの被害に苦しみ考えぬいた末、**猪垣**が完成しました。

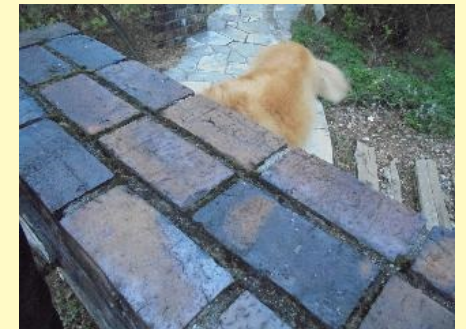


江戸時代の中ごろから終わりごろにかけて、農民たちの手により**猪垣**が積まれていきました。もちろん、造るのも大変ですが、壊れないように守っていくこと、壊れた後の修理もとても大変でした。

豊富の文化遺産 (猪垣)



こんな風に、「通りたいけど通れないー。」という働きをするのが**猪垣**です。この**猪垣**があれば、田畑に入ろうとする**獣**(**イノシシ**)を止めることができます。



猪垣の一番下には根石というものがしっかり使われています。**猪垣**には、**両面石垣猪垣**、**片面土手猪垣**という2種類の**猪垣**があります。

その場にいなくても**獣**(**イノシシ**)を追い返せる**猪垣**は、大事な**遺産**だと思います。今は、**電気が流れる柵**がたくさん取り付けられているから**猪垣**が使われてないけど、たくさんあるので、見てください